

いながわ

議会だより

第 **116**号

平成17年(2005年)7月28日

発行：猪名川町議会
編集：議会広報特別委員会

〒666-0292 兵庫県川辺郡
猪名川町上野字北畑11-1
TEL(072)766-8710



★ **願いが
かないます
ように…** ★
★ (総合公園)

編集後記

自治功労者表彰・こどもたちの声

一般質問 ここが聞きたい

委員会の活動報告 指定管理者の指定の手続等に関する条例を制定

議案審議 中谷中学校の耐震補強・改修工事請負契約を可決

12

11

6

4

2



第326回定例会
が6月10日から23日
まで開会し、専決処
分3件、人事案件2
件、条例制定・改正
5件、請願1件、決
議案1件、その他6
件が上程された。そ
のうち、常任委員会
への付託議案5件(別
表)を除く13議案につ
いては本会議で質疑
が行われ、いずれも
可決・承認された。

中谷中学校の 耐震補強・改修工事 請負契約を可決



耐震補強・改修工事が実施される中谷中学校

耐震調査の結果を受け、
補強工事を行うもの。
また、この工事に合わせ、
トイレ改修工事を実施。

▶ 契約金額 1億815万円
▶ 履行期間 着工 17年6月15日
完成 18年2月28日

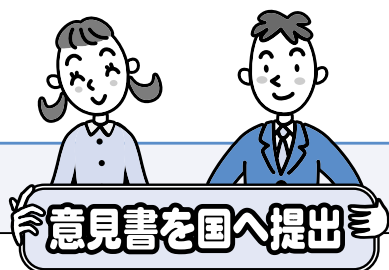
議員定数調査 特別委員会を設置

町議会議員定数を調査検討。
現行18名の議員定数のあり方について、
議員自らが検討を行うもの。

議員定数調査特別委員会

- ◎ 中島 孝雄
- 福井 昌司
- 池上 哲男
- 切通 明男
- 道上 善崇
- 南 初男

- ◎ 委員長
- 副委員長



「義務教育費国庫負担制度の堅持」を求める意見書

要旨

義務教育は国民として必要な基礎的資質を培うものであり、憲法の要請として、教育の機会均等と全国的な義務教育水準の維持向上をはかることは国の責務。そのためにも、義務教育費国庫負担制度は、「国による最低保障」の制度として不可欠な制度。この制度が廃止されれば、各自治体の財政力によって学校運営に格差が生じ、ひいては学校教育の水準低下を招くことになり、義務教育の円滑な推進に支障をきたすことになる。

よって、次の事項について、意見書を提出する。

1. 現行の義務教育費国庫負担制度を堅持し、義務教育費国庫負担金の削減を行わないこと。

受理した請願

「義務教育費国庫負担制度の堅持」
を求める請願書

請願者 連合川西・猪名川地区連絡会、
猪名川町教職員組合

本会議で「採択」

損害評価会委員の 選任に同意

北山多喜男氏を選任。
任期は20年3月31日まで。

固定資産評価 審査委員会委員の 選任に同意

森田寛子氏を選任。
任期は20年6月30日まで。

人事案件

- 1 住民税
 - ① 個人住民税所得割の定率減税を2分の1に縮減
 - ② 人的非課税の範囲の見直し
 - ③ 申告対象範囲の拡大
 - ④ 株式の譲渡所得等に係る課税の特例
 - ⑤ 特定管理株式が価値を失った場合の株式譲渡所得

町条例の 一部改正

- 2 固定資産税・都市計画税
 - ① 特定被災供用土地の課税額按分
 - ② 被災住宅用地申告の特例
 - ③ 阪神・淡路大震災に係る被災住宅用地・被災家屋の代替家屋課税の特例 (賛成多数で承認)

都市計画税条例の 一部改正

町条例の一部改正に伴

専決処分

委員会への付託議案

本会議でこう決まりました

議案名	審議結果	付託委員会
・公の施設における指定管理者の指定の手續等に関する条例の制定 ・特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正 ・消防団員等公務災害補償条例の一部改正 ・非常勤消防団員に係る退職報償金の支給に関する条例の一部改正	可決 (全会一致)	総務企画 常任委員会
・職員公務災害等見舞金支給条例の制定	継続審査	
・予防接種健康被害調査委員会設置条例及び予防接種健康被害審査会設置条例の一部改正	可決 (全会一致)	文教厚生 常任委員会

国民健康保険 条例の一部改正

納期ごとの分割金額の端数の処理を改正するもの。
(全会一致で承認)



第二名神高速道路の整備計画区間

第二名神特別

5月20日、委員会を開会。これまでの経過と民営化状況等について報告を受けた。
・猪名川地区対策協について
17年3月5日から4月17日にかけて事業概要や設計協議の手順等について説明が行われた。また、地元自

第二名神、10月には民営化が

治会に対しても対策協と平行した形で順次説明がなされた。
・民営化状況のその後
道路関係4公団民営化4法案について。
16年3月9日、法案提出、16年6月2日、可決成立。日本道路公団を東日本、中日本、西日本に3分割。阪

神高速、首都高速、本四連絡橋公団は、現行規模のまま17年10月1日に6社に民営化される予定である。
・事業概要
用地買収は現行どおり6車線。
工事施工は4車線。県道切畑猪名川線は幅員7mに改良し工事用道路として使

用する。
報告を受けた後、環境アセスの関係、用地買収の委託先、建設促進期同盟会の動き等について質疑が行われた。いずれにしても地元との設計協議を早急に整え、優先順位を確保していく方向であるとの報告を受け、委員会を閉会した。

県組織再編成により 川西保健所の業務縮小

6月15日、委員会を開会。付託議案を審査。

予防接種健康被害調査委員会設置条例及び予防接種健康被害審査会設置条例の一部改正について
兵庫県組織の再編成に伴い、委員の委嘱区分を川西保健所長から、伊丹健康福祉事務所長に変更するため条例の一部を改正するもの。

Q 県の組織再編成により川西保健所の業務が縮小されるが、住民にとっての利便性が欠けないか。
A 業務は縮小されるが、健康に関する相談等の窓口業務は残る。
Q 調査委員会と審査会の違いは。また、本町での健康被害の実例は。
A 調査委員会は、予防接種により健康被害が生じた場合に被害内容を調査し、伊丹健康福祉事務所を通じ県及び厚生労働省に報告する。審査会は、報告に基づ

き被害状況が適正かを審査し、補償等の問題が生じた場合に審査し認定する。また、健康被害の実例は、幸い今まではない。
Q 事故が起きた場合の救済措置は国の定めによるものか、町独自で行うのか。
A 国において認定され、予防接種法及び結核予防法に基づく全国的な認定基準による救済が行われ、医療費や障害手当の支給がされる。
(全会一致で可決)

文教厚生



総務企画

6月13日、委員会を開会。付託4議案を審査。
公の施設における指定管理者の指定の手續等に関



指定管理者制度の適用が検討される日生中央駅前駐輪場

委員会の 活動報告

指定管理者の指定の手續等に関する条例を制定

する条例の制定について
町が指定する法人その他の団体に、公の施設の管理を行わせるに伴い、その指

定の手續等を定めるもの。
Q 日生中央駅前の駐輪場、駐輪場等も指定管理者制度に移行するのか。
A 地方自治法の改正により、公共的団体等への管理委託は、指定管理者へ管理権限を委任できることとなったため、該当の7施設について指定管理者制度の適用を検討する。また、町直営の管理施設についても、この機に、施設ごとに管理のあり方を検討していく。

Q 指定管理者の選定は誰が行うのか。
A 指定管理者選定委員会に諮り、その後議会の議決を経て選定する。

指定管理者選定委員会、保育園眼科医師等を設けるため改正するもの。
Q 指定管理者選定委員会の選定基準は。
A 会社組織の継続的な運営等を審査できる学識者を予定している。

指定管理者選定委員会、保育園眼科医師等を設けるため改正するもの。
Q 指定管理者の選定は誰が行うのか。
A 指定管理者選定委員会に諮り、その後議会の議決を経て選定する。

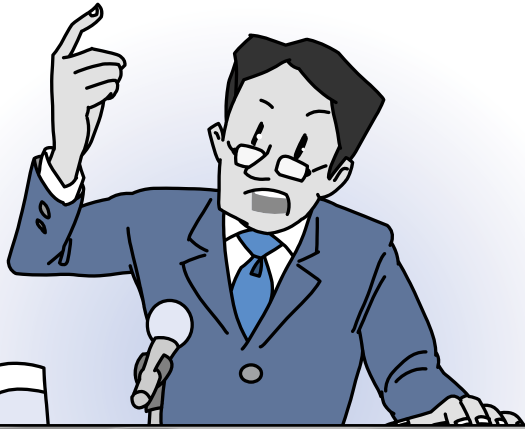
指定管理者選定委員会、保育園眼科医師等を設けるため改正するもの。
Q 指定管理者の選定は誰が行うのか。
A 指定管理者選定委員会に諮り、その後議会の議決を経て選定する。

消防団員等公務災害補償条例の一部改正について
消防団員等の障害補償等に係る障害の等級、用語について改正するもの。
非常勤消防団員に係る退職補償金の支給に関する条例の一部改正について
消防団員退職補償金の支給額を引き上げるもの。
(いずれも全会一致で可決)
継続審査事件「職員公務災害等見舞金支給条例の制定について」を審査
さらに慎重に審査するため、全会一致で継続審査とした。



一般質問

こじが聞きたら



8人が町の考えを問う

定例会第2日（6月17日）に8人の議員が町政全般にわたって質問しました。

質問（Q）と答弁（A）の要旨を掲載しています。質問項目は下記のとおりです。

山崎福市 議員

- ・ 日生中央駅を（仮称）猪名川町駅に改称を
- ・ 幼稚園問題でつつじが丘にできると聞いたが、今後の対応は
- ・ 町長選について

尾川悦子 議員

- ・ 自立と共生の地域社会について
- ・ 子育てをサポートする人材について

中島孝雄 議員

- ・ 幼稚園の建設計画について
- ・ 財政状況に見る道路施策について

南 初男 議員

- ・ 有害鳥獣等の対応

池上哲男 議員

- ・ 学校の余裕教室の活用について
- ・ 財政計画は

切通明男 議員

- ・ 安全で快適なまちづくりを問う

下坊辰雄 議員

- ・ 町の自然を守るため、開発指導要綱はどのように守られているか
- ・ 猪名川町における防災・防犯等における危機管理システムについて

福井澄榮 議員

- ・ 「熱中症予防条例」の設置を
- ・ 街路樹、公園、緑地帯等への農薬散布の内訳を公表せよ
- ・ 24時間体制でホームヘルパーの派遣を



山崎 福市議員

Q 日生中央駅を猪名川町駅に改称を

A 主旨を踏まえて積極的に要請する



町の玄関口“日生中央駅”

問 本町は都市近郊に位置し猪名川溪谷、歴史街道等に訪れたまちの玄関口が日生中央駅では、ふるさと志向が見出せない。(仮称)猪名川町駅に改称を。

企画部長 日生中央駅は本町唯一の鉄道駅であり、交流の玄関口である。(株)能勢電鉄へは、猪名川町に誇りを持って頂けるよう、さらに積極的に要請する。

問 つつじが丘小学校区の新設幼稚園の規模及び暫定園とした根拠、地域説明会での住民の理解と建設計画は。

教育部長 建設規模は4ク

ラスで約10年の暫定園とした根拠は宅地販売計画、就園率等総合的に判断。説明会での理解は頂いたと考えている。18年度入園募集に対応して進めている。

問 町長は本年11月に2期8年の任期満了を迎えられる。自治体を取り巻く環境は厳しく、一時の停滞も許されない。町長選を問う。

町長 まちがさらに、付加価値をつけて発展させていくべく町政執行に努めてきたが、自分の考えが成し得ておらず課題を残している。早期に決意を表明したい。



福祉の拠点“総合福祉センター”



尾川 悦子議員

Q 地域福祉計画の策定はどう進めるのか

A 住民参加型で計画書づくりを進める

若者の思いを受け止め自立と共生の地域社会を築くことが今の町に大切なこと。

問 知的や精神障害者の公の施設での就労支援についてはどう進めるのか。

問 地域福祉計画の策定はどう取り組むのか。

住民生活部長 地域福祉の担い手は「地域住民、福祉事業者、社会福祉活動者」の三者である。これらの意向を十分反映させたものとなるよう、現有の総合福祉推進委員会の開催等を通じて住民参加型での計画書づくりを進めていく。

問 託児や子育て支援グループの公的な後ろだては。

住民生活部長 子育て関係者からなる協議会を設け、自主活動グループの活動活性化のためには、どのような支援やシステムが必要で効果的なのかなどについて意見を求めながら取り組んでいく。

ひとくちメモ

「ジョブコーチ」
障害のある人が職場に
適応し、安心して働く
ことができるようにお
手伝いをする職場適
応援助者。



中島 孝雄議員

Q 道路建設の見直しを！

A 住民生活の利便性の確保を目標に実施する

問 非常に厳しい財政状況の中で、今年度から小学校2校の建て替えや、小・中学校の耐震設備への改築など多額の経費を要する事業が山積している。行財政改革の取り組みとして、この数年は職員給与のカットや敬老祝金の削減などを決定してきたが、道路建設だけは役場前の上野5号線を始め、今後は福祉の道・木間生々旭ヶ丘線・歴史街道と次々に予算化されている。

住民福祉の予算を削って

まで必要とされる道路では

無いと考えるが、本町の現状を踏まえ、計画中の道路建設の先送りで見直しの考えは。

建設部長

町道の新設や改良は利便性や安全性確保から、必要性の高い順に位置付け整備を進めている。

限られた町の財源を考慮し、コストの縮減や安全対策にも配慮しながら実施しているが、今後も財源状況も考え合わせ総合計画後期基本計画にも示すように、計画どおりに実施したく考えている。



開通した上野5号線



町内で捕獲された“アライグマ”



南 初男議員

Q 有害鳥獣等の対応は

A 今後迅速にできるよう整備検討する

問 今、農家の人たちは有害鳥獣に悩まされている。今までは猪・鹿等の被害が多かったが、昨年頃からは今までのいなかったアライグマが作物を荒らし、防ぎようが無く、捕獲も出来ない状態である。また、川や池

にブラックバスや食用蛙が増え、自然の生態系が変化してきたと思う。有害な生物は捕獲等検討し対処する時期ではないか。

環境経済部長

外来生物のアライグマによる被害が増加し、苦情相談が多く寄せられている。アライグマは「鳥獣の保護及び狩猟の適正化に関する法律」において狩猟鳥獣の対象となっており、県知事の許可が必要で、独自の捕獲は違法行為になり、自治会長を通じて「捕獲依頼書」を町に提出、知事の許可を得て捕獲活動をする事になっている。今後迅速にできる様整備検討する。ブラックバス駆除は「特定外来生物被害防止法」の対象になっており、ため池等は池がえをし、干して駆除するという現状であるが、正常な生態系の保全に努めるよう呼びかける。

Q 余裕教室の有効活用を

A 柔軟に考えたい



池上 哲男議員

問 余裕教室の活用について町総合計画でも謳っている。地域のデイ・サービスセンターや公民館的施設として活用を。

教育部長 「可能な限り地域への開放なり新たな使用目的を考えるべき」との指

導も受けているので、柔軟に考えたい。

問 財政計画とは住民サービスを財政的に保証するもの。合併せずに自立の道を選択した福島県矢祭町や新潟県津南町は、国からの交付税や補助金削減が不透明な中であつても、20年後でもこれ以上削減されることはないという極限状況を覚悟した上で、それでも今のサービスは低下させないとの決意の下、職員一丸となつて財政計画を立てている。本町でも必要。

総務部長 それらの自治体の意気込みや方法論は我々も大いに学ぶべき点があるが、三位一体改革の影響見通しが立った段階で策定したい。現在15年から21年までの財政予測はしており、その中に今把握している大まかな事業は見込んでいる。



地域での活用が求められている余裕教室

Q 安全で快適なまちづくりを問う

A 地域防災計画を見直し正確な情報を流す



切通 明男議員

問 防災対策は。

総務部長 地域防災計画の中

で地震のみならず道路事故・鉄道事故・航空機事故・雑踏事故・放射線災害事故等を計画の中に組み入れており、防災会議で協議して対応する予定としている。南海・東南海地震の津波は直接本町に及ばない予測となるが、電力を送る起点となる所が事故に遭うと、ライフラインに影響を受けるので、正確な情報をタイムリーに流す。地域の小学校区ごとの防災計画は地域の自主防災の中で立てること



台風23号による町内河川の増水

を昨年から始めている。従来地震、水害で高齢者の被害が多かったので、地域の高齢者把握も地域で取り組んでいる。また、4月からは携帯電話用のホームページを立ちあげて情報を流せるようになり、活用してもらえるようになった。

問 治水対策は。

建設部長 去年の23号台風

は百年確率に近い雨量であった。今後は浸水区域図を作り、万が一に備えて心掛けてもらうよう各戸配布する。

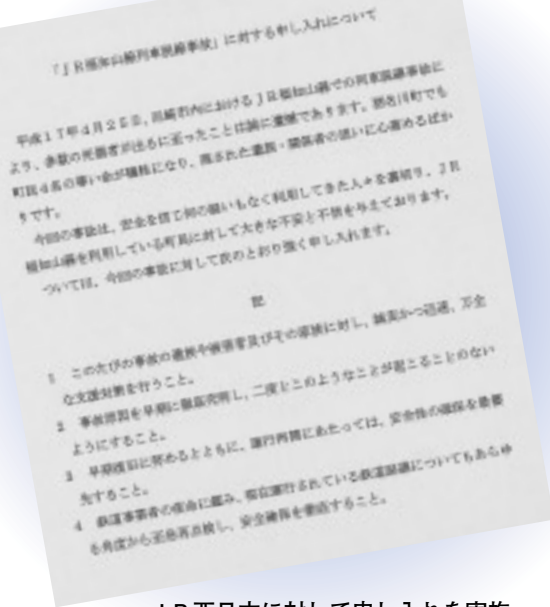
Q JR西日本列車事故での町の危機管理は

A 相談窓口をホームページや携帯の防災ネットで紹介



下坊 辰雄議員

問 JR西日本福知山線列車事故での町の危機管理は。
総務部長 事故の重大さから、5月2日に町長と副議長がJR西日本本社を訪ね、4項目の申し入れを共同で行った。町では相談窓口をホームページや携帯の防災ネットで紹介している。



JR西日本に対して申し入れを実施

問 JR事故で町民4名の尊い命が失われ、20名の方々が負傷された。町長は本会議でも2回事故現場へ献花をされたと言われた。一方、町4役・消防長以外各部長たちを夕方南側の駐車場にマイクロバスが迎えに来て、三田市内で歓談・食事・飲酒をされたと聞くが、事故当日でなく変更しなかったのか。言っている事と行動が違ふ。決して許せるものでなく、反省をすべきではないか。
町長 4月25日は、恒例の勉強会を幹部職員で定期的に行っている事を、実施したものである。JR関係者の招きや呼びかけで実施したものでなく、私たちはその事故の発生した事について、対応の協議も行った。議員の言われている事とは見解の相違である。

Q 熱中症予防条例の制定を

A 制定は考えていない、各人の予防が大切



福井 澄榮議員

問 草津市では近年の熱中症で全国的に死亡者が増えていることに対して条例を制定し、7月1日から施行するが、本町でも学童、生徒、老若男女の大切な命を守るために早急に制定せよ。
住民生活部長 熱中症は失神、めまい、吐気、嘔吐、意識障害等の症状を示す。高温多湿の時には各人水分や塩分を補給し、日中の暑い時の外出は控える予防が大切。町広報やホームページで呼びかけていく。



暑い中クラブ活動をする生徒たち

問 草津市では近年の熱中症で全国的に死亡者が増えていることに対して条例を制定し、7月1日から施行するが、本町でも学童、生徒、老若男女の大切な命を守るために早急に制定せよ。
街路樹、公園、緑地等への農薬散布の内訳を公表せよ
問 アレルギー等化学物質による健康被害を訴える人たちに対処するために、昨今農薬を極力使わない農業やガーデニングが行われているが、あいかわらず町の公園、街路等へ農薬を散布しているので内訳の公表を。
建設部長 スミチオン等を散布している。農業研究所でもチェックしたものを使用し、公表もしている。
問 安心して本町で暮らせるように24時間ホームヘルパーの派遣を早急に実施を。
住民生活部長 介護保険事業者が実施している。

●議長交際費の閲覧

閲覧内容は、支払日、支払目的、金額などで、相手先については原則公開ですが個人情報を含む場合は非公開となります。

4月分以降を3ヵ月毎にまとめ、最終月の翌月末に閲覧できます。

閲覧を希望される方は、議会事務局で閲覧受付簿に必要な事項を記入していただければ閲覧できます。

お問い合わせは、議会事務局へ（☎766-8710）

14年3月定例会
以降の本会議の会議
録がインターネットで
ご覧になれます。
猪名川町のホームページ
からアクセスできます。



●インターネットで
会議録を検索・閲覧

自治功労者表彰を受賞



山口 昌 議長

6月2日に開催された県
町議会議長会総会において、
山口 昌議長が永年にわた
る功績に対し、町議会議員
20年以上の在職功労者とし
て表彰されました。
昭和60年に初当選以来、
長きにわたる在職功労者として、その議員活動等功績が認められたものです。



こどもたちの声



私は平和集会をして、『平和はとても大切なんだな』と思いました。今でも続けられている戦争。罪もない多くの人々を殺してしまう戦争。この平和集会で多くの事を学びました。世界中の人々が平和を願えば平和はくる、と私は思います。

平和集会を終えて

白金小学校6年 辰井 真帆

にじ

阿古谷小学校3年 福井 美弦 みつる
にじは七色
色となかよし
雨と お日さまと お友だち
にじ
色といっしょに旅をする
くもとくもとの
はしをかけて
みんなに 光をあげる

かなへび

阿古谷小学校3年 杉本 天生 てんせい
ぼくは かなくん
バッタをみつけたぞ
よし！
食べてやる
それっ！
もぐもぐ おいしいぞ
おなかがいっぱい
つぎは まるたの上で
ひなたぼっこをしよう
ふうー、きもちよかった



いろいろな
願いを
込めて

短冊づくり

4月25日のJR福知山線の脱線事故で亡くなられた方々のご冥福をお祈りすると共に、負傷された方々の

編集後記



一日も早いご回復をお祈りいたします。
この事故から55日ぶりに運転が再開されたが、今後このようなことのないことを願うばかりである。
6月定例会は、予定通りすすみ開会したが、政府税制調査会は、個人所得税の見直しに関する報告書を公表、サラリーマンにとっては大変なことになりそうだ。一方気象状況においても

梅雨には入ったが、地域的には空ソユの水不足が深刻。また逆に集中豪雨、気温も6月では記録つくめの高温、さて今年の夏本番はどのようになるのか今から心配だ。
住民の安心と安全を守らねばならない行政の責務は重大である。
最新の「ひまわり6号」の運用が開始された、正確なデータと、正しい情報による適切な対応が望まれる。



熱心に質問する子ども議員
(7月5日開催の子ども議会)

あなたも議会・委員会を傍聴しませんか

議会では、身近な問題等論議しています。まちづくりを一緒に考えてみませんか。傍聴の手続きは簡単で、当日、事務局で受付簿に住所・氏名を記入していただくだけで傍聴できます。(本会議20名、委員会10名まで)

- * 9月定例会 9月13日～30日
- * 12月定例会 12月9日～22日
- * 3月定例会 18年2月24日～3月27日

議事の都合により変更することがあります。日程については、ホームページでもご覧いただけます。

●お問い合わせは、議会事務局へ (☎766-8710)



議会だよりは再生紙を使用し、地球環境にやさしい大豆油インキで印刷しています。